

# あ げ お 議会 だより

あなたにほんきをあくるまち



上尾市

## 主な内容

- 審議された主な議案 …………… 2ページ
- 委員会審査、討論 …………… 3～5ページ
- 提出議案・請願とその結果 …… 6～7ページ
- 市政に対する一般質問 ……… 8～15ページ
- 委員会活動 …………… 16ページ



## 次世代へつなぐ 春の舞

4月1日、畔吉地区の諏訪神社で「畔吉の万作踊り」が上演されました。「万作」とは踊りや芝居などの民俗芸能を総称したものです。畔吉では「万作踊り」として保存会により今日に継承されており、近年は小・中学生による踊りも行われています。

第185号

平成30年(2018)  
5月号

発行 / 上尾市議会  
編集 / 議会報編集委員会  
〒362-8501  
埼玉県上尾市本町3-1-1  
電話 048-775-9467

Pick Up

## 平成30年3月定例会 審議された主な議案

3月定例会で審議した議案は、市長提出議案45件、議員提出議案6件の計51件で、このうち46件を原案のとおり可決・同意し、5件を否決しました。

議案第6号 平成30年度上尾市一般会計予算

「みんなが輝く街、上尾」の実現へ ～ 一般会計の予算規模 636.7億円 ～

### 1 「公正な政治」「公平な行政」

第三者による調査委員会の設置、(仮)戸崎東部公園のパークゴルフ場・新図書館複合施設の整備を一旦凍結(新図書館複合施設は、既に契約済みの工事があることから、今後の方針を決定するまで、引き続き継続費として計上)

### 2 子育て世代を応援! 強化する子育て環境

子育て世帯の同居・近居を推進するための補助制度を創設、「あげお版ネウボラ」(妊娠から出産、子育てに至るまでの切れ目のない支援を行う相談窓口)の設置

### 3 次代を担う子どもの育成 教育環境の充実

全中学校へのタブレットPC導入および無線LAN環境の整備、小学校のALTを増員、原市小学校に放課後児童クラブを整備



タブレットPCを使った授業

### 4 安全・安心、快適な都市空間を創造



丸山公園の大池

平塚サッカー場の芝生化(人工芝)・夜間照明の設置、丸山公園大池のかいぼり(※)実施に向けて準備を開始、鴨川の浸水被害軽減策として、ずずむき橋に監視カメラを設置しライブ映像を市ホームページにて配信

※かいぼり…池の水を排水、池底の土を日干しにし、清掃や外来種の駆除などを行うこと。水質改善や生態系の回復が期待できる。

### 5 誰もが元気、住みたくなるまちへ

埼玉県コバトン健康マイレージ事業に参加、上尾の魅力をPRするシティプロモーション冊子を制作

※その他の議案名や議決結果については、6・7ページ「平成30年3月定例会提出議案・請願とその結果」をご参照ください。

委員会審査から

総務、都市整備消防、文教経済、健康福祉の各常任委員会は、付託された議案などを審査しました。

以下、審査の過程で取り上げられた質疑の中から主なものについてお知らせします

健康福祉常任委員会

当初予算  
新設 「あげお版ネウボラ」を

〈メモ〉妊娠から出産、子どもの就学前までの間、母子支援を目的とした相談の場「子育て世代包括支援センター（あげお版ネウボラ）」を設置するもの。

委員 「あげお版ネウボラ」には、どのような人材を配置するのか。

答 助産師の資格を持つ母子保健コーディネーターと保健師を子ども支援課に配置する。これにより、東保健センターと子ども支援課で同様の機能が持てるように進めていく。

委員 無戸籍の子どもがいた場合の対応は。

答 相談を受ける中で無戸籍という状況が見受けられた場合は、市

民課と連携しながら、相談や対応をしていかなければならないと考えている。



子ども支援課に設置される「子育て世代包括支援センター」

総務常任委員会

当初予算  
シテイプロモーシオン  
冊子を制作

〈メモ〉移住を検討している子育て世代をターゲットに、上尾市が移住先の候補となるよう、市を紹介する冊子を制作するもの。

委員 シテイプロモーシオン冊子の制作や配布は、どのように行う予定か。

答 市制施行60周年を迎えることから制作する。委託業者と協議しながら、タウン誌のようなイメージで、イラストや写真などを多用

した冊子を制作予定である。なお、配布も同じ業者に委託する。

発行部数は3万部で、そのうち2万部は、市外南部地域の、賃貸住宅居住者や若年層が居住しているエリアに配布する。残り1万部は、不動産関連業者に配布し、住宅展示場や不動産の店舗などに設置することを想定している。

文教経済常任委員会

当初予算  
全中学校へ  
タブレットPCを導入

〈メモ〉中学校パソコン教室のパソコンを全てタブレット化するもの。なお、小学校は平成31年度設置予定。

委員 タブレットの導入時期は。

答 平成31年2月末にパソコン教室のコンピューターのリース期間が満了することから、平成31年3月にタブレットを設置する予定である。

委員 学校のICT環境は全国トップクラスとのことだが、どういう教育を目指しているのか。

答 ICT環境の整備により、分かりやすく、理解が深まる授業を実現したい。また、次期学習指導要領の中では、情報活用能力が言

語能力などと同様に学習の基盤となる資質・能力と位置付けられたため、情報活用能力を育成していきたい。

都市整備消防常任委員会

当初予算  
東部浄水場の施設更新  
のため建設用地を購入

〈メモ〉東部浄水場の着水井、混和池（※）などの施設の老朽化と耐震性能不足に伴い、更新のための用地として、浄水場南側隣接地を取得するもの。

※着水井、混和池：浄水場内の施設の一つ。着水井は、くみ上げた井戸水の水量を調節し、混和池に送り込む施設。混和池は、水に含まれる不純物を取り除くため薬品と水を混ぜる施設。

委員 現有地内で工事をした場合と、新たに土地を購入して工事をした場合の比較・検討状況は。

答 埋設管の切り回しや、工事中の浄水場運転管理、全体工期など、さまざまな条件を比較・検討した結果、既存施設を稼働しながら更新施設を造れるという点で、用地を購入し更新するメリットの方が大きかった。なお、用地を購入しない場合は、その間の不足する水

量を補うための費用や、井戸を使わない期間のメンテナンスなどが必要となる。



着水井・混和池(手前の建物)

市長提出議案に  
対する賛成討論

要旨

平成30年度上尾市一般会計予算  
公明党 健康マイレージ制度の導入、「あげお版ネウボラ」の設置など、市民ニーズに的確に対応している。市の課題を踏まえつつ、必要性や費用対効果を十分検証し、5つの主要事項を柱に、特に子育て環境や教育環境に重点を置いた積極的な予算編成である。  
政策フォーラム 新図書館複合施設について、これまで会派として修正案や修正動議を提出してきたが、本予算では整備を一旦凍結し、

市長が市民の声を聞きながら、これまでの経緯を検証していることに賛同する。限られた財源の振り分け方が大事であり、十分な説明責任を果たし、市民が納得し、結果が信頼されることが大切である。市長の掲げる「市民に開かれ、市民の声が届く行政」に期待する。  
新政クラブ 市の状況はさまざまな課題を抱え、楽観視できないが、選ばれるまちとして成長していくため、これから新しい上尾をつくっていくという市長の決意と覚悟が伝わる予算編成となっている。主要事項として掲げている5つの事項それぞれに、市長の市政運営に対する熱い思いが反映されているものと考ええる。

上尾市西貝塚環境センターの入札に関する第三者調査委員会条例の制定について

公明党 一連の入札に係る事件の再発防止策を提言する委員会の設置は、市長が公約の柱に掲げる主要事項「公正な政治」、「公平な行政」を実現するものと考ええる。

上尾市手話言語条例の制定について

公明党 市議会として進めてきた「手話は言語である」との認識に立った条例である。平成26年6月に

全会一致で可決した意見書に基づき、手話に対する理解を深め、基本理念を定める条例となっている。共産党 手話言語条例は、ろう者の方々が、各自自治体に働きかけた結果、全国で制定が進んでいる。市においては、上尾市聴覚障害者協会の皆さんの取り組みにより、条例が提案されたものである。今後、手話通訳者養成が進み、手話による情報提供が行われ、手話ができる市民が増え、必要な予算が措置されるよう求める。

市長提出議案に  
対する反対討論

要旨

平成29年度上尾市一般会計補正  
予算(第6号)

共産党 新図書館複合施設整備に関する継続費については、市長選で新図書館建設の凍結、見直しを掲げた候補者に、多くの市民が投票したことからも、民意は凍結、見直しであると考え、白紙撤回を求める。マイナンバー制度関連予算は、国民の情報を一元管理し、社会保障費の抑制と削減を進め、個人情報情報を危険にさらすことから反対する。また、国民健康保険特別会計繰出金および、関連する平成29年度上尾市国民健康保険特別

会計補正予算(第3号)一般会計繰入金については、法定外繰入金を一般会計に戻さず、基金に積み立て、国保税引き下げや独自減免などに使うよう求める。

平成30年度上尾市一般会計予算

共産党 マイナンバーに関連する予算に反対する。年金生活者支給給付金支給準備市町村事務取扱交付金は、消費税増税に備える予算であり、反対する。また高齢者医療制度円滑運営事業補助金は、保険料軽減特例の見直しに対応する予算であり、反対する。自衛官募集事務委託費は、自衛隊員募集に自治体が積極的に関わることは控えるべきと考ええる。同和対策の予算は、同和事業廃止を求める立場から、反対する。国民保護計画推進事業は、危機感をあおって、有事に備えるための予算であり反対する。学力向上支援事業は国、県だけでなく市独自の学力テストまで行っているが、実際に学力向上につながっているのか疑問である。新図書館複合施設整備事業の予算計上は見直しを求める。平方野球場用地購入は、他の地域で防災上必要という理由で買い取りを要望しても、市に断られることがあり、バランスを欠いている。

平成30年度上尾市公共下水道事業特別会計予算

共産党 企業会計になると一般会計からの繰り入れが制限され、不足する歳入を補うために、使用料の値上げが懸念される。下水道資産台帳整備事業は、企業会計へ移行するための準備となることから、反対する。

平成30年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算

共産党 保険料軽減特例の見直しにより、負担増の影響を受ける被保険者がいることから反対する。

平成30年度上尾市水道事業会計予算

共産党 東部浄水場の更新は、多大な予算が投入され、水道料金の値上げが懸念される。また、大口径、大量使用者への料金軽減措置に反対する。留保されている現金預金などは、一般家庭の料金引き下げに反映させるべきである。

市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について

共産党 前市長、前議長の汚職事件によって市民に不信が広がる中、期末手当を引き上げることが、市民の理解が得られない。

平成30年度上尾市介護保険特別

会計予算および上尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について

共産党 介護保険料の改定で保険料引き上げとなり、今後は訪問介護の生活援助の介護度別回数制限などが検討、実施されようとしていることなどから反対する。

**請願に対する賛成討論**

要旨

「憲法第九条の改定を行わないよう、政府・国会への意見書を提出すること」を求める請願および「憲法9条改定」の国会での発議を慎重に取り扱うよう求める意見書の提出を求める請願

共産党 世論調査の結果では、憲法9条改定に対し過半数を超える国民が反対している。改定は世界や次世代にまで影響を与えるものであり、多くの国民が納得のいく議論をし、合意形成をする必要がある。

建設アスベスト訴訟の全面救済と建設石綿被害者補償基金の創設を国に働きかける意見書の提出を求める請願

共産党 国は建築基準法などで不燃化、耐火工法としてアスベストの使用を進め、アスベスト建材製

造企業も、防じんマスク着用などの警告義務を果たさず、建設従事者に被害が多く出た。被害者は、裁判の長期化で費用もかかり、多くの人が亡くなっており、一刻も早く救済の手を差し伸べることが求められている。国会議員の半数近くも被害者補償基金の創設に賛成し、また、他市議会においても建設アスベスト訴訟の全面救済と建設石綿被害者補償基金の創設を求める意見書を可決している。被害者に寄り添い、被害で苦しむ人への救済と補償を強く求める。

**請願に対する反対討論**

要旨

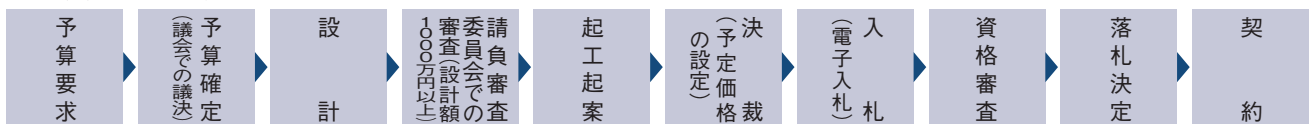
「憲法第九条の改定を行わないよう、政府・国会への意見書を提出すること」を求める請願および「憲法9条改定」の国会での発議を慎重に取り扱うよう求める意見書の提出を求める請願

政策フォーラム 昭和38・41年の自治省通達によると、外交、国防に関する問題は国会で議論すべきものであり、地方議会では原則として好ましくない。本件はこれに該当することや、現段階での情報の不透明さなどを勘案し、改定の賛否にかかわらず反対する。

**西貝塚環境センターの入札に係る調査特別委員会調査報告**

2月15日に開催された第3回委員会の調査結果を報告します。

**1 入札の主な流れ**



委員会としては、今回の入札に関して、具体的に「いつ行われたのか(時間の流れ)」「誰が関わったのか」「市長はどこに関わっているのか」などを次回までに明らかにするよう求めました。

**2 質疑応答**

第2回調査特別委員会で事前に要求した資料に基づき、執行部に対し質疑を行いました。主な内容は、請負審査委員会に関する事、最低制限価格に関する事、条件付一般競争入札に関する事、入札参加資格に関する事、再発防止策に関する事などです。次回委員会も引き続き執行部に対する質疑を通じ、入札制度や再発防止策について調査していく予定です。

平成30年3月定例会提出議案・請願とその結果

※詳しくは市議会ホームページの「議案」をご覧ください。



◎市長提出議案（45件）

- 議案第1号 平成29年度上尾市一般会計補正予算(第6号)
- 議案第2号 平成29年度上尾市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)
- 議案第3号 平成29年度上尾市公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)
- 議案第4号 平成29年度上尾市介護保険特別会計補正予算(第2号)
- 議案第5号 平成29年度上尾市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
- 議案第6号 平成30年度上尾市一般会計予算
- 議案第7号 平成30年度上尾市国民健康保険特別会計予算
- 議案第8号 平成30年度上尾市公共下水道事業特別会計予算
- 議案第9号 平成30年度上尾市介護保険特別会計予算
- 議案第10号 平成30年度上尾市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第11号 平成30年度上尾市水道事業会計予算
- 議案第12号 上尾市西貝塚環境センターの入札に関する第三者調査委員会条例の制定について
- 議案第13号 上尾市地域福祉推進協議会条例の制定について
- 議案第14号 上尾市障害福祉施策推進委員会条例の制定について
- 議案第15号 上尾市市民活動推進協議会条例の制定について
- 議案第16号 上尾市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第17号 上尾市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第18号 上尾市一般職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第19号 上尾市職員の給与に関する条例及び上尾市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第20号 市長及び副市長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第21号 上尾市税条例等の一部を改正する条例の制定について
- 議案第22号 上尾市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第23号 上尾市消防法等関係手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第24号 上尾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第25号 上尾市ひとり親家庭等医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第26号 上尾市手話言語条例の制定について
- 議案第27号 上尾市重度心身障害者医療費支給条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第28号 上尾市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第29号 上尾市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第30号 上尾市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第31号 上尾市地域包括支援センターの職員に係る基準及び当該職員の員数等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第32号 上尾市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第33号 上尾市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第34号 上尾市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について
- 議案第35号 上尾市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第36号 上尾市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第37号 上尾市地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第38号 建築基準法等の一部改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について
- 議案第39号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第40号 埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について
- 議案第41号 埼玉県市町村総合事務組合規約の変更について
- 議案第42号 市道路線の認定について
- 議案第43号 公平委員会委員の選任について
- 議案第44号 公平委員会委員の選任について
- 議案第45号 副市長の選任について

◎議員提出議案（6件）

- 議案第1号議案 バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書
- 議案第2号議案 生活保護費の削減をしないよう求める意見書
- 議案第3号議案 保育所待機児童の解消に向けた抜本的対策を求める意見書
- 議案第4号議案 学校給食費への財政支援を求める意見書
- 議案第5号議案 原発再稼働に反対する意見書
- 議案第6号議案 消費税10%への増税中止を求める意見書

◎請願 (3件)

- 請願第17号 「憲法第九条の改定を行わないよう、政府・国会への意見書を提出すること」を求める請願  
 請願第18号 建設アスベスト訴訟の全面救済と建設石綿被害者補償基金の創設を国に働きかける意見書の提出を求める請願  
 請願第19号 「憲法9条改定」の国会での発議を慎重に取り扱うよう求める意見書の提出を求める請願

◎本議会において賛否が分かれた議案・請願

※ 一覧に掲載されていない議案は、全会一致で可決。  
 ※ ○=賛成 ×=反対 □=退席 ※議長は採決に加わりません。

議案 (請願) 番号	議決 結果	新政クラブ										共産党				公明党				上尾政策フォーラム				無党派									
		尾 花 瑛 仁	新 道 龍 一	田 中 一 崇	齋 藤 哲 雄	小 川 明 仁	星 野 良 行	大 室 尚	新 井 金 作	渡 辺 綱 一	嶋 田 一 孝	小 林 守 利	新 藤 孝 子	平 田 通 子	戸 口 佐 一	秋 山 も え	池 田 達 生	糟 谷 珠 紀	戸 野 部 直 乃	前 島 る り	長 沢 純	道 下 文 男	橋 北 富 雄	海 老 原 直 矢	浦 和 三 郎	井 上 茂	町 田 皇 介	池 野 耕 司	深 山 孝	野 本 順 一			
議案第 1号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 2号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 6号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 8号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 9号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 10号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 11号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 20号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第 30号	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第2号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議第3号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議第4号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議第5号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
議第6号議案	原案否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第17号	不採扱	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第18号	不採扱	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	
請願第19号	不採扱	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	

### 人事案件に同意

#### 公平委員会委員に

かわはらづか きみよ ふくち てるひさ  
**河原塚 貴美代 氏 福地 輝久 氏**

公平委員会委員 河原塚貴美代氏の任期は平成30年3月31日で満了となるため、同氏を再び選任することについて同意しました。また、欠員中の公平委員会委員に福地輝久氏を選任することについて同意しました。

#### 副市長に

まつざわ じゅんいち  
**松澤 純一 氏**

欠員となっていた副市長に松澤純一氏を選任することについて同意しました。

3月定例会の動き

本会議 3月19日 委員報告、討論、採決、議員提出議案の上程、採決、閉会	本会議 3月8・9・12・13・14日 一般質問	委員会 3月6日 文教経済常任委員会	委員会 3月5日 文教経済・健康福祉常任委員会	委員会 3月2日 総務常任委員会	委員会 3月1日 総務・都市整備消防常任委員会	本会議 2月28日 市長の施政方針、提出議案に対する質疑、委員会付託	本会議 2月22日 開会、市長提出議案の上程および説明
--	--------------------------------	--------------------------	-------------------------------	------------------------	-------------------------------	--	-----------------------------------

# 一般質問

？ここが問題  
そこが聞きたい！

3月定例会の一般質問は、3月8・9・12・13・14日の5日間行われ、22人の議員が市政全般65項目にわたって市当局の見解を求めました。また、5日間で268人の皆さんが議会を傍聴しました。各議員の一般質問の中から一部を掲載しました。詳細は市議会のホームページをご覧ください(5月下旬公開)。

## JR上尾駅東口交差点のスクランブル化を



尾花 瑛仁  
(新政クラブ)

**問** JR上尾駅東口交差点は、「歩行者専用現示方式」で、現状いわゆる「スクランブル交差点」にはなっていない。平成28年9月議会にて本件を取り上げ、交通量調査およびその結果を踏まえた早急なスクランブル化の必要性について要望したところ、当局からは「交通環境の変化も踏まえ、スクランブル化について引き続き上尾警察署を通じ、県公安委員会へ要望していく」との答弁があった。その後の進捗よく状況を伺いたい。

**答** 上尾警察署によると、昨年9月と12月に横断状況を調査したところ、「朝の通勤通学

時間帯よりも日中の買物利用などの時間帯の方が、自転車および歩行者の斜め横断が増加している」という結果が確認された。このことから、当該交差点信号機のスクランブル化について検討する必要性を認識しているとのことであり、関係機関による調整会議をことし2月15日に開催したとのことである。



スクランブル化の検討が開始されたJR上尾駅東口交差点

- その他の質問**
- ・地方自治のモデル都市を目指して
  - ・子育て世代のサポート体制
  - ・消防力の充実強化

## 「広報あげお」の誌面刷新を



深山 孝  
(無党派)

**問** ことは市制施行60周年を迎える。「広報あげお」はフルカラー化も含め、より魅力ある誌面へとイメージチェンジする絶好のタイミングではないか。

**答** 平成19年10月以降、「未来へすくすく！わが家のアイドル」コーナーの新設などの軽微な改訂を行いながら、平成26年5月号からは、表紙と裏表紙をカラー化した。これは最初に目にする表紙をカラーにすることで、幅広い世代に興味を持ってもらえるよう改訂したもので、同時に、見やすく読み間違いにくいユニ

バーサルフォントの採用や、「今月のイチ面」「あげたて！NEWS」などの新コーナーを開始している。

今後の誌面刷新の予定について、全ページカラー化は、年間で1000万円近い経費の増加が見込まれることから難しいと考えているが、今ある誌面を有効に使えるよう職員でアイデアを出し合いながら、より読んでもらえるような誌面作りを励んでいきたい。なお、市制施行60周年に關し、平成30年4月号から平成31年3月号まで、表紙に記念イラストなどを入れて、市民の皆さんに周知をしていく予定である。

- その他の質問**
- ・都市基盤整備
  - ・安心・安全
  - ・行財政課題



### 予防接種のスケジュール 作成サービスとは



田中一崇  
(新政クラブ)

**問** 子どもの予防接種の種類が非常に多く、同じ種類でも2・3回接種したり、1回目から間隔を空けて接種したりと複雑で、スケジュール調整が大変である。

**答** 平成30年度予算に計上されている「子育て支援情報の配信」とは、どのようなサービスなのか。

**答** 予定しているサービスは、子どもの生年月日をもとに、予防接種スケジュールプランを自動で作成するものである。複雑な予防接種の管理を手助けすることにより、保護者がスケジュールを立てたり、接種間隔や回数を管理したりする負担を

軽減できる。

また、1つのアカウントで複数の子どもの情報を管理することもできる。

**問** 1つの端末で複数人登録ができ、一人一人のスケジュールが自動作成されると大変便利になると思うが、個人情報保護は、市の管理となるのか。また、接種漏れなどの把握は行うのか。

**答** サービス利用開始時に登録する情報は、登録者のニックネーム、メールアドレス、子どもの生年月日などで個人を特定できる情報は管理しない。また、このサービスはあくまでも補助的なものであり、接種漏れなどの把握は行わない。

#### その他の質問

・高齢者がより健康でいられる行政へ

### 給食のアレルギー対応と 臨時学校栄養士の役割は



星野良行  
(新政クラブ)

**問** 食物アレルギーのある児童生徒に対する対応はどのようになっているのか。

**答** 文部科学省の「学校給食における食物アレルギー対応指針」と埼玉県「学校における食物アレルギー対応マニュアル」に基づいて対応している。

また、平成29年度から食物アレルギーへの配慮が必要な児童について、献立決定から給食を提供するまでの手順を整理し、市内全小学校で共通した対応ができるよう小学校給食食物アレルギー「盛り付け表作成手順」を策定し、運用を開始している。

に計上されている臨時学校栄養士の業務内容と見込まれる効果は。

**答** 業務内容は食物アレルギーの管理、食材の発注、衛生管理、調理員への指導・助言、そして食育指導のサポートなどである。

見込まれる効果については、未配置の小学校に栄養士を配置することで、これまで以上に食物アレルギー対応が充実し、より安全で質の高い小学校給食を提供できるものと考えている。



#### その他の質問

・市道の管理  
・学校給食の公会計化

### 効果的な産業振興施策推進を



小川明仁  
(新政クラブ)

**問** 産業振興施策は、すぐに効果が表れるものではないため、中長期的な視点での政策的かつ人的な支援とともに、場合によっては財政的な資源を投資することも必要かと思う。

**答** 市長は選挙公約で「地元企業を応援する街・産業振興と雇用の確保」と掲げたが、公約実現に向けてどのように取り組んでいくのか、考えや展望について伺いたい。

**答** 一般の市長選挙で、「地元企業を応援する街・産業振興と雇用の確保」を公約に掲げたが、今後、急速な高齢化が予測される中、「全市民が活躍できる場づくり」が必要だ

と考えている。そのためには雇用の確保が重要であり、雇用のためには働く場が、働く場をつくるためには市内産業の振興と支援が必要だと考えている。市内の産業が元気になれば、安定した雇用や収入の確保、豊かな市民生活につながると期待している。

しかし、産業振興はすぐに結果が出るものではないため、粘り強く継続的に進めていかなければならない。今後は、事業所同士の交流機会の創出をはじめ、さまざまな支援を積極的に行っていく。

#### その他の質問

・県立施設の活用  
・市債権の収入未済対策  
・子どもの知力・体力発達への取組

## 学校施設の 多面化、複合化の検討を



長澤 純  
(公明党  
上尾市議員)

**問** 地域の住民に対して、安全な学校施設の開放をもっと積極的に進めていく必要があると思うが、現在の学校独自の開放状況は。

**答** 市が実施する学校施設開放事業以外で、学校施設を開放している例として、平方小学校で余裕教室を利用し、地域住民が作製した絵画などの作品展示を行う「平方アートタウン」という展示活動を行っている。

また、大石南小学校では、ランチルームで、年間11回ほど地域の「生け花子ども教室」が開催されており、交流の場として活用されている。

**問** 事務区の所有する

自治会館では老朽化が著しく、建て替えの時期を迎えている建物もある。学校施設がある事務区に関しては、自治会館を学校敷地内に建設したり、空き教室を活用したりすることを検討できないか。

**答** 個々の事務区の自治会館を学校敷地内に設置することは、事務区の区域内に学校がない事務区との公平性が確保されないことから、難しいものと考えている。

しかし、今後学校施設更新計画の策定を進めていく中で、学校区単位での集会機能やコミュニティ機能を学校施設に複合化していくことは大変有用な手段と考えられるため、検討していきたい。

**その他の質問**  
・ 公共施設の長寿命化

## 子ども達が環境に左右されず 学べることを願って



前島 るり  
(公明党  
上尾市議員)

**問** 平成26年9月議会の一般質問で、入学準備金について、AO入試や推薦入試を踏まえた貸付申請時期の改善提案をしたが、その後の改善状況と、効果について伺う。

**答** 提案を受け、平成27年度から従来の1月に加え、新たに10月にも申請月を設けた。その結果、AO入試や推薦入試にも対応可能となり、申請者の増加につながった。

**問** 国の奨学金制度が充実する中、市の奨学金の役割も見直す必要があると考える。そこで、定住を条件にした給付型奨学金の導入を提案するが、見解は。

**答** 市内居住を条件と

した給付型奨学金は、若者の定住促進や将来を担う人材育成などにつながる魅力的な事業と考える。先進自治体の状況を調査し、研究を進めていきたい。

**問** 越谷市では、放課後の教室を利用して、勉強にたずまぎのある子どもや、塾に通っていない子どもを対象に学習支援を実施しており、大変重要な取り組みと考える。本市においても実施を提案するが、見解は。

**答** 児童が安全に学習できる場所の管理、勉強を教える指導者の確保などの課題を踏まえ、今後研究していく。

**その他の質問**  
・ 特別県営シラコバト住宅の空き家・高齢化対策  
・ 「新しくし学園」建設推進

## 誰もが楽しく憩える 丸山公園に向けて



戸野部直乃  
(公明党  
上尾市議員)

**問** 上尾丸山公園の中央の丘にある休憩所の入り口は、園路よりも高く、スロープで行き来するようになっていたが、勾配が急で、端には柵がなく、子どもは転落の心配がある。安全対策として、スロープや出入り口に柵の設置を要望するが、対応は。

**答** スロープには、転落防止柵や手すりの設置などの安全対策を検討する。休憩所の修繕の際には、スロープの改修も併せて行う。

**問** 休憩所の近くにあり管理事務所の横に公用車駐車場がある。ここに障がい者専用駐車場を設置してはどうか。

**答** 出入り口からは車

両が園路を通行しなければならず、危険が伴うため、ここに障がい者専用駐車場を設置することは難しい。

**問** 上尾市都市公園条例の基準では、あと3台の障がい者専用駐車場設置が必要だが、増設についての見解は。

**答** 条例に適合するよう、全体で7台分の障がい者専用駐車場スペースを確保していく。



丸山公園に新設された障がい者専用駐車場

**その他の質問**  
・ 子ども食堂  
・ 赤ちゃんとお母さんの健康を守る取り組み

## 税収確保と雇用創出に向けて



新道龍一  
(新政クラブ)

**問** 新たな雇用の創出と税収の確保に向けて、積極的に土地利用を図るべきである。領家工業団地は、上尾道路までのアクセス道路が整備されており、南は与野から首都高に、北は圏央道桶川北本インターチェンジから全ての高速道路にアクセス可能である。領家工業団地を集約して新たな用地を生み出し、県と連携して企業立地を進めることについての見解を伺いたい。

**答** 領家地区には工業系の用途地域が約56ヘクタール指定されているが、工業系の活用がされているのは領家工業団地や上尾ミニ工業団地など約8・9ヘ

クタールとなっており、まだ多くの未利用地がある。この未利用地の活用については、地元の皆さんと相談しながら検討していきたい。

**問** 近隣では、積極的に企業誘致に取り組むための専門部署を設置している自治体がある。上尾市においては、専門部署の設置を検討しているのか。

**答** 個別企業の移転などについては、相談窓口を一本化した上で関係各課による庁内検討会議を設置し、工業団地の造成など大規模な企業誘致を実施する場合には専門部署を新設し、取り組んでいく。

### その他の質問

- ・ 学校施設更新計画策定事業と子どもの体力測定及び運動習慣
- ・ 上尾版ネウボラ

## 河川監視カメラで

## 浸水被害軽減を



大室 尚  
(新政クラブ)

**問** 鴨川の河川監視カメラ設置について、昨年9月議会で要望したところ、早急に対応していただいた。この監視カメラの設置場所はどこか。

**答** 鴨川に架かる「かずむき橋」の下流側で、左岸側となる柏座四丁目地内の県の用地に設置予定である。

**問** 埼玉県との協議の進捗よく状況は。

**答** ことし1月に、設置についての事前協議を行い、既に内諾を得ている。予算成立後、早急に県へ占用許可申請する予定である。

**問** 設置時期とライブ映像の配信時期は。

**答** 降雨量の多くなる6月ぐらゐまでに設置

し、速やかにライブ映像を配信したい。

**問** 監視カメラは、芝川都市下水路の鎌倉橋に設置されているものと同様の仕様か。

**答** 芝川と同等で、夜間も映像の見やすい仕様のもので設置する予定である。

**問** 今後の監視カメラの増設予定はあるか。

**答** 河川監視カメラは浸水被害軽減に有効であるため、過去の浸水被害の実績などを考慮して計画的に設置していきたい。



芝川(鎌倉橋)の監視カメラ

### その他の質問

- ・ 市長の施政方針
- ・ 公共施設

## 県と連携しながら室内50メートル

## プール整備を進めて



池野耕司  
(上尾政策フォーラム)

**問** 関東1都6県で室内公営50メートルプールが設置されていないのは埼玉県だけである。市長は県議会議員時代、平成29年9月議会の一般質問で「さいたま水上公園の再整備に当たっては、屋内50メートルプールを整備することが最善の選択では」と質問し、これを受けた上田県知事は、「立地条件などから水上公園を含む上尾運動公園は有力な候補の一つと考える」と答弁している。

室内プールが整備されれば「スポーツ宣言都市」にふさわしい健康なまちとしてシティセールスでも効果がある。

り、市長の掲げる「スポーツで市民が元気になる街」などスローガンの実現になるのではないかと考える。

**問** 今後は市と県が積極的に連携しながら整備を進めるべきと考えるが、連携状況はどのようになっているか。

**答** 屋内プールの整備については、平成29年10月に県スポーツ振興課長が来庁し、情報提供を受けた。その内容は、昨年の県議会での県知事の答弁や、候補地となった場合の、さいたま水上公園のあり方などである。

今後、県スポーツ振興課と情報交換や連携を密に行い、対応していく。

### その他の質問

- ・ 第6期上尾市高齢者福祉計画の現状とフ
- ・ レイル対策

## 保育ニーズの適切な把握と、 隠れ待機児童数の公開を



海老原直矢  
(上尾政策フォーラム)

**問** 待機児童の解消は自治体の義務である。まず重要なのは保育ニーズの把握と考える。

待機児童が発生する要因の一つとして、「隠れ待機児童」の問題がある。これは入所申請をしても入れなかった児童のうち、厚生労働省が待機児童に含めなくともよいとした「保護者が育児休業を延長した場合」「求職活動を停止した場合」「特定の施設を希望した場合」「児童が自治体が補助する認可外施設に入った場合」の4要件に該当する児童のことである。この該当児童を除外することで、公表している待機児童数と隠れ待機児童の数が

け離れてしまう。

市では、この4要件に該当する児童数を把握しているか。また、把握している場合は公開すべきと考えるが、見解は。

**答** 4要件に当たる児童数は待機児童数調査において国、県へ報告を行っている。市の平成29年4月1日現在の待機児童数は24人、4要件の該当児童数は151人である。

待機児童数などの公開は、県を通じて行っている。4要件に該当する児童数は、県内の集計値として報告されており、今後、数値の公開については、国、県、県内市町村の動向などを踏まえながら検討していく。

### その他の質問

- ・ 特別支援学級
- ・ 子ども支援

## 丸山公園大池の「かいぼり」と トイレ改修の進ちょくは



秋山もえ  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 平成24年9月議会で丸山公園について初めて質問した際、大池の汚泥が平均60センチになっていること、

水質浄化のための井戸水をくみ上げるポンプが老朽化し、揚水能力が4割になっていること、多目的トイレ以外全て和式トイレであり、洋式化が課題であることなどが明らかとなり、丸山公園の再整備計画の作成を求めた。その後、市は大池の水質改善を中心とした基本計画を作成したが、池の大きさを縮小する内容となっていたため、公園利用者の声を紹介し、大池の大きさの維持と「かいぼり」の要望・提案をした。

今議会に提案されている、丸山公園の大池水質改善計画の内容はどのようなものか。

**答** 平成30年度はかいぼりの準備作業として、大池から水を抜く排水口の改修工事を実施する。また、ボランティアの参加募集を目的としたシンポジウムを開催する。平成31年度はかいぼりを実施し、平成32年度は実施結果に関する事後調査を行い、効果について検証する計画である。

**問** トイレの洋式化の進ちょく状況は。

**答** 平成27年度からの3年で7カ所ある全てのトイレに洋式トイレを設置した。

### その他の質問

- ・ 生活保護制度
- ・ 国民健康保険の充実
- ・ 高校卒業まで子ども医療費無料化

## たばこ税について



浦和 三郎  
(上尾政策フォーラム)

**問** 市財政に寄与する市たばこ税額と、その仕組みは。

**答** 市たばこ税額は、平成26年度13億3173万円、平成27年度13億2745万円、平成28年度12億9054万円である。たばこ税は、卸売販売業者が小売販売業者に売り渡すたばこ本数に、税率を掛けた税額を卸売販売業者が市に納付する。1箱440円のたばこの場合、市たばこ税は105・24円である。

**問** 今後の税収見込みと喫煙者に対する喫煙場の環境整備は。

**答** 健康志向の高まりによる喫煙率の減少で、減収傾向にある。指定喫煙場所の環境整備に

対し利用者からの要望や苦情はないが、通行人からの苦情があったため、平成29年度にJR上尾駅東口とJR北上尾駅指定喫煙場所に白線を引き、喫煙者が広がらないよう対策を講じた。今後は喫煙者の立場も考慮し、分煙対策などについて関係部署と連携を図り、引き続き検討していく。

**問** 禁煙外来の内容は。

**答** 禁煙外来は、一定の条件を満たすと健康保険が適用され、標準手順書により、12週間計5回の診察治療を行う。費用は約1万3000円から2万円である。成功率は治療終了9カ月後の状況で、27・3%の人が禁煙を継続している。

### その他の質問

- ・ 環境問題
- ・ 中小企業支援

# 流産、早産などを繰り返す 不育症への公的支援を



平田通子  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 不育症は、妊娠する女性の約4%と言われる。これまで不育症の相談体制の充実を求めてきた。平成30年度から不育症検査費用助成が始まるが、内容は。

**答** 県は平成29年度から、不妊に関する総合的支援「ウエルカムベイビープロジェクト」を開始している。また、平成30年度からは、不育症検査費用助成事業が始まる。この県事業に合わせ、市では不育症検査に2万円を上限として助成する。

**問** 不妊治療費と不妊検査費助成の実績は。  
**答** 市では、埼玉県不妊治療費助成の上乗せとして5万円を上限として、通算5年度まで

助成を行っており、平成28年度の申請件数は141件である。不妊検査費用助成の申請件数は、平成29年4月から平成30年1月までで32件である。

**問** 不育症は治療費が高額である。不育症治療費用助成への見解は。

**答** 長瀨・横瀬町が実施しているが、実績がないとのことである。今後、実施状況の把握に努める。

**問** 市長公約でも子育て世代の負担軽減を掲げており、不育症治療への経済的支援が必要と考えるが、見解は。  
**答** 国・県・近隣市町の動向を注視していく。

## その他の質問

- ・瓦葺・原市安全対策
- ・子どもたちが豊かな学校生活をおくるために
- ・非核・平和行政

# 住宅リフォーム 助成制度の創設を



戸口佐一  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 住宅リフォーム助成制度は、市民が市内業者でリフォームを行う場合、経費の一部を市が補助する制度である。市は平成27年3月の一般質問に対し、「他市の事例を参考に検討する必要がある」と答えたが、その後の状況は。

**答** 県内では34市町でリフォーム全般に対する補助制度を実施している。本市では高齢者の居宅改善・省エネ住宅の改修など政策課題ごとの助成を展開している。

**問** 県内では半数以上の自治体で住宅リフォーム助成制度を実施しているが、なぜ上尾市では制度実施に踏み出せないのか。近隣市の住宅リフォーム助成制

度の実績・波及効果は。  
**答** 鴻巣市79件、桶川市45件、北本市49件の利用があり、地域経済の活性化に一定の効果があつたとの評価がなされている。

**問** 日光市では、助成金1700万円に対して経済波及効果は26倍の4億1700万円と言われている。市長がマニフェストで「地元企業を応援する街・産業振興と雇用の確保」を掲げていることもあり、住宅リフォーム助成制度の早急な実施を求めるが、見解は。

**答** 平成30年度は3世代同居・近居応援事業を創設する。今後も効果的な活用方法を検討していく。

## その他の質問

- ・防災対策
- ・「ぐるっとくん」の増車

# 上尾市の公民館の 現状とあり方



池田達生  
(日本共産党  
上尾市議会議員団)

**問** 市内公民館数は。地区ごとに1館ずつ、計6館ある。

**問** 上尾市は1館あたりの人口が約3万8000人となる。桶川市は1万8000人、北本市は1万1000人、鴻巣市1万4000人、川越・草加市はともに2万人で、上尾市の公民館数がいかに少ないかが分かる。また、利用料金は小・中学校の義務教育と同様に、公民館が国民の学

ぶ権利を保障する社会教育機関として憲法に位置付けられていることから、無料にすべきと考える。さいたま市は全館無料、桶川市は午前300円、鴻巣市は2時間200円、川

越市は午前210円である。上尾市は午前400円で、高いと考えるが、見解は。  
**答** 受益者負担の考えに基づいている。また、社会教育施設としての性質を考慮し、他の公

共施設に比べ低い金額に設定している。  
**問** 公民館は市民が誰でも生涯学習の場として利用できる施設と社会教育法で規定している。利用団体構成員名簿以外の人が参加する際の、市の規則はどのようなになっているか。

**答** 市公民館条例および管理規則に基づき、構成員以外の参加者を募集するような事業はできない。

## その他の質問

- ・戸崎東部公園の整備の現状と今後
- ・都市計画下水道の変更の市民への周知

### 新図書館複合施設建設は 市民の意向調査を行って



井上 茂  
(上尾政策フォーラム)

るようなものではなかった。

問 市長はかねがね、「市民の意見を聞く」という話をして

問 市民団体が独自で行ったアンケートでは、上平に移転した場合の利用頻度に関する質問において、7割の回答者が「利用が減る」と答えたとの結果が出ている。ここからも、問題は立地であることが伺える。

建設場所に関し市民の意見を聞かなかったことについて、市はどう考えているのか。  
答 建設候補地については、JR上尾駅周辺だけでなく、郊外まで検討してきたが、市の所有地で適地となるような土地はなかった。また、検討した候補地は民有地を含んでおり、市民に提案したり、市民が選択したりでき

一般的に、こうした大きな計画の際は、市民の意向調査を行うことが多く、そうすべきであると思うが、この問題について、どのように市民の意見を聞くかと考えているのか。  
答 これまでの事業の経緯、議会の議決やさまざまな市民の声などを確認している。また、直接市民団体から要望や提案も伺っている。これらをよく精査、検討して、今後の方針を決めていきたいと考えている。

#### その他の質問

- ・高齢者いきがい就労支援
- ・東町小プレハブ校舎の解消

### 学童保育所改善に向けて



新藤 孝子  
(日本共産党 上尾市議会議員団)

市南小学校学童保育所の今後は。

問 事業委託先のNPO法人では、第二学童保育所の検討のため、民間物件を調査している。原市南小学校は余裕教室がないため、利用児童数が多い時などのために、図書室や体育館の一時利用について、学校などと調整中である。

問 学童保育所は、子どもたちが信頼関係を築き安心して過ごす場である。学童一人当たりのプレイルーム面積が、基準値である1・65平方メートル未満の学童保育所の解消に向けた対策は。  
答 原市小学校の普通教室を利用して、平成30年4月から第三学童保育所を開設する。また、平成31年3月で賃借期間が満了する原市第二学童保育所は、図書室を改修し、3学期から開所予定である。

問 中央小学校第二学童保育所は、民間物件を借用し、平成30年4月から開設予定である。基準面積未満の原

#### その他の質問

- ・高齢者が安心して住み続けられる街づくり

### 第三者調査委員会は公務員の 告発義務の検証も



糟谷 珠紀  
(日本共産党 上尾市議会議員団)

答 公判を傍聴した職員

問 西貝塚環境センターの入札をめぐる贈収賄事件の公判で、前市長が明石産業の社長から現金を受け取ったことを職員が知っていたという供述調書が読み上げられた。刑事訴訟法第239条第2項の公務員の告発義務は知っているか。  
答 法規事務を所掌している総務課はこの条文を知っていた。

問 刑事訴訟法では「官吏又は公吏は、その職務を行うことにより犯罪があると思量するときは、告発をしなければならない。」と定めている。犯罪行為を知っていた職員はその時点で告発の義務違反ではないか。  
答 公判を傍聴した職員

問 犯罪の告発義務を怠った公務員は懲戒事由に該当すると地方公務員法に定められている。公務員の告発義務の検証も、第三者調査委員会で議論するべきではないか。  
答 議論されると考えている。そのような議論を踏まえ、再発防止に向けて具体的な仕組みをつくり、信頼回復につなげていかなければならない。

#### その他の質問

- ・2018年度予算と将来財政見通し
- ・財政から見る新図書館建設

(仮称)イオンモール上尾の  
進ちよく状況は



橋北富雄  
(公明党  
上尾市議団)

**問** イオンモール(株)より、(仮称)イオンモール上尾の開発行為許可申請書が提出されてから時間が経っていると思うが、現在の状況はどのようなになっているのか。

**答** イオンモール(株)と埼玉県北本県土整備事務所が、中山道拡幅部の管理帰属などについて協議中である。

**問** 平成29年3月議会の答弁にあった、店舗計画の見直しとは。

**答** 開発行為の許可をしないため具体的な内容は言えないが、建物の配置計画などが変更されている。建築面積は、建物階数を2階から3階に変更したことにより減少してお

り、延べ床面積も若干減少している。

**問** 建築面積などが減少したとのことだが、市民が利用できる集会施設などは設置されるのか。

**答** 集会施設は、計画変更後も設置する予定と聞いている。

また、地域住民への安全対策と利便性の向上を図るため、建設予定地北側の幅員7メートルの一方通行道路に面する敷地の一部を幅員2メートルの歩道として整備する予定とのことである。

**問** 開店はいつごろの予定か。

**答** 現在のイオンモール(株)の公式ホームページでは、平成31年度オープン予定となっている。

・**その他の質問**  
児童館の安全対策

市内ごみ収集運搬許可業者の  
門戸を開いて



小林守利  
(新政クラブ)

**問** 西貝塚環境センターでは、ごみの受け入れについて減量化や広報活動に取り組み、個人・事業者向けに周知徹底し、丁寧な指導するなど、努力を重ねている。しかし、上尾市指定の一般廃棄物収集運搬許可業者のうち、市内業者は14社、市内に営業所を設けている会社は2社であり、この他は市外業者で市内業者数は決して多くない。市民が幅広くごみを搬入できるように、門戸をふさがず、市民が納得する許可制にしてほしい。

今現在、一般廃棄物収集運搬許可業者は何かあるのか。また、新たな一般廃棄物収集運

・**その他の質問**  
水道行政



西貝塚環境センターへのごみの搬入

搬業者は受け付けているのか。

**答** 市で指定している一般廃棄物収集運搬許可業者は、現在51社である。他市に比べて一般廃棄物収集運搬許可業者の数が多く、収集、運搬には十分足りていることから、新規の申請は原則受け付けていない。なお、人口が上尾市に近い市では、春日部市が31社、草加市が9社、越谷市が26社、川越市が42社、所沢市が40社となっており、いずれも本市より少ない状況である。

議員研修会を開催

3月26日、法政大学副学長・法学部教授の廣瀬克哉氏を講師に迎え「二元代表制と議員のあるべき姿」について、ご講演をいただきました。

講演では、事例を交えながら議会基本条例制定の効果や二元代表制における議会のあり方などを学び、今後の上尾市議会の方向性について考える研修となりました。



廣瀬克哉氏による講演の様子



6月定例会日程(案)

- 6月5日 開会
- 8日 質疑、委員会付託
- 11日 委員会  
(総務、都市整備消防)
- 12日 委員会  
(文教経済、健康福祉)
- 14・15日、18～20日  
一般質問
- 25日 閉会

※開議時間は午前9時30分を予定しています。

委員会活動 H30.2.16 ~ H30.4.15



▲総務常任委員会の審査の様子



▲都市整備消防常任委員会の審査の様子

\*6月定例会は、6月5日(火)に開会予定です。

請願、陳情、要望の提出期限は、5月30日(水)17時までとなります。

上尾市議会ではインターネットを利用した議会中継(ライブおよび録画)を行っております。

詳しくは、議会事務局(☎775-9467)へお問い合わせください。

上尾市議会HPアドレス

<http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>



議会報編集委員会

- 委員長 新道 龍一
- 副委員長 戸野部直乃
- 委員 尾花 瑛仁
- 委員 田中 一崇
- 委員 海老原直矢
- 委員 新藤 孝子
- 委員 小川 明仁
- 委員 戸口 佐一

委員会名	月・日	案 件
総務常任委員会	3/1・2	・3月定例会提出議案11件、請願2件を審査
文教経済常任委員会	3/5・6	・3月定例会提出議案4件を審査
都市整備消防常任委員会	3/1	・3月定例会提出議案10件を審査
健康福祉常任委員会	3/5	・3月定例会提出議案23件、請願1件を審査
議会運営委員会	2/19～3/19 4/10	・議会運営について協議(協議回数5回) ・議会運営について協議
議会報編集委員会	3/14	・「あげお議会だよりNo.185」の内容について協議

—意見書1件を原案可決—

3月定例会最終日の3月19日、議員提出議案として意見書6件を提出し、1件を可決しました。可決した意見書の件名と提出先は次のとおりです。

◆バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書

提出先⇒内閣府総理大臣 国土交通大臣 衆議院議長 参議院議長

寄附行為の禁止について

政治家の寄附行為は、公職選挙法に基づき禁止されています。特にこれからの時期は各地区で祭りやスポーツ大会、イベントなどが開催されますが、議員の各種寄附、差し入れは禁止されるとともに、有権者が寄附を求めることも禁止されています。